

# 経営に関する諸資料

## 会社の沿革

1902(明治35)年9月15日、当社は、日本で最初の相互主義による保険会社として、矢野恒太によって設立されました。会社の利益優先の生命保険会社が多かった当時、契約者の利益を第一に考える相互主義は、時の経過とともにお客さまから高い評価を受けることとなり、1932(昭和7)年には保有契約高において業界第2位となるまでに成長しました。

戦後、多くの生命保険会社が相互会社として再出発するなか、当社は相互主義の先駆者として、創立以来の経営理念である「お客さま第一主義」を貫き通し、お客さまからの信頼の維持に努めてきました。

当社は2010(平成22)年4月1日、持続的な成長を実現するために、相互会社から株式会社に組織変更しました。これからも、お客さまから最も支持される保険会社として、お客さまの「一生涯のパートナー」となることを目指していきます。



「創立者 矢野恒太」

### ●1902(明治35)年9月15日創立

創立総会を開催。定款、約款を決議し、社員総代、役員を選出した。10月に日本橋区新右衛門町で営業を開始した。相互主義の特色を前面に押し出すとともに合理的な考え方を貫いて堅実な経営方針をとった。



「創立の頃の役職員」

### ●契約者配当金の支払い開始

徹底した経費節減に努め、初年度から剰余金を計上した。1906(明治39)年には定款に定めた通り、第1回契約者配当金の支払いを開始し、翌1907年には責任準備金の積立方式をチルメル式からもっとも堅実な純保険料式に変更した。



「明治末期の数理部事務室」

### ●業界第2位へ

1932(昭和7)年、保有契約高で10億円を突破し、業界第2位の実績となった。

「昭和初期の新聞広告」



### ●堅牢な「第一生命館」の完成

1938(昭和13)年、東京・有楽町に地下4階、地上8階の建物を建設し本社を移転した。ご契約者の重要書類などを絶対安全に保管することに配慮し、地下深くの岩盤に基礎を置き、堅牢な建物とした。



「第一生命館落成記念のパフレット」

1902	矢野恒太、第一生命保険相互会社(わが国最初の相互主義による保険会社)設立 日本橋区新右衛門町にて営業を開始
1906	日本橋区通三丁目の新社屋に本社を移転 契約者配当金の支払い開始
1907	責任準備金の積立方式を純保険料式に改定
1921	京橋「第一相互館」に本社を移転 5大生保の一角に進出
1923	関東大震災 (震災による死亡に対し、保険金完全支払いと手続き簡易化を決定)
1932	保有契約高で業界第2位の実績
1935	「(財)保生会」を設立
1938	「第一生命館」(旧日比谷本社社屋)完成、本社を移転
1945	「第一生命館」が連合国軍総司令部(GHQ)庁舎として接収される
1949	「特別養老保険」「団体定期保険」「こども保険」発売 保険料月掛取扱制度を実施
1950	「保健文化賞」創設
1952	「第一生命館」の接収解除
1963	「企業年金保険」「終身年金保険(長寿年金)」発売
1966	「厚生年金基金保険」発売
1968	「大井第一生命館」落成
1970	矢野恒太、国際保険名誉賞受賞
1971	「特別終生安泰保険」発売 戦後のチルメル式積立の時期を経て、責任準備金の純保険料式積立を達成
1974	新制度を実施(営業組織、販売制度を大幅に改編) クーリング・オフ制度を実施
1975	全国支社オンラインシステム稼働 「ご契約者懇談会(現「お客さま懇談会」)」を初めて開催(以後全国各地で順次開催)
1976	「下取り制度(転換制度)」実施 社員総代会傍聴制度、評議員会制度実施

1977	「悠悠保険」発売
1978	全契約者あてに契約現況情報「安心のおたより」提供開始
1979	ディスクロージャー誌「第一生命の現状」(現「第一生命アニュアルレポート」)発行
1983	「BESTシステム」完成
1984	「第一リース(株)」を設立 「パスポート21」発売
1985	「第一生命投資顧問(株)」 (現「DIAMアセットマネジメント(株)」)を設立 「リード21」「エスコート21」発売 ご契約者あてに「ポピーだより」送付開始
1986	「EPOCH計画」完成 ディズニーキャラクターを広告宣伝に起用 「第一生命カードサービス(株)」を設立し、第一生命カードを発行開始
1987	ファイナンシャル・プランニング(FP)担当制度を新設 東京ディズニーランドのアトラクション「ビッグサンダー・マウンテン」 の提供開始 「サラリーマン川柳コンクール」開始
1988	「第一生命情報サービス(株)」を設立 (1999年6月「第一生命情報システム(株)」に名称変更) 「(株)ライフデザイン研究所」(現「(株)第一生命経済研究所ライフデザイン 研究本部」)を設立
1989	営業用携帯端末「パスカルくん」導入 「第一生命キャピタル(株)」(現「ネオステラ・キャピタル(株)」)を設立
1990	「第一生命テレホンサービス」開始 高度情報システム「A-1計画」完成 「新企業年金保険」「拠出型企業年金保険」発売 「緑のデザイン賞」(現「緑の環境プラン大賞」)創設
1991	「国民年金基金保険」発売 「戦略的情報システム(SIS-21)計画」に着手
1992	生保業界初の「マッチングギフト制度」創設 「府中情報センター」竣工
1993	「シールド」発売 「DNタワー21(第一・農中ビル)」竣工
1994	「リビング・ニーズ特約」「アンカー」発売
1995	阪神・淡路大震災 インターネットによる情報提供を開始 「消費者志向優良企業表彰」受賞
1996	「わんつー・らぶ」「Uシリーズ」「総合福祉団体定期保険」発売 基金690億円募集 「第一ライフ損害保険(株)」を設立 (2002年4月「安田火災海上保険(株)」と合併)

## ●「第一生命館」の接収と返還

太平洋戦争が終結し、焼け残った「第一生命館」は1945(昭和20)年9月に連合国軍総司令部(GHQ)に接収された。これにともない、本社を京橋の「第一相互館」に移転した。  
なお、「第一生命館」は1952(昭和27)年にGHQより返還された。



「第一生命館」を出る  
マッカーサー元帥



「マッカーサー元帥が  
使用した執務室」

## ●保健文化賞の創設

1949(昭和24)年の社員総代会で保健文化振興費基金を拠出することを決議し、翌1950年に保健文化賞を創設した。



「第1回保健文化賞贈呈式」

## ●お客さま懇談会の開催

1975(昭和50)年10月よりお客さまの声を経営に反映させるために「ご契約者懇談会(現「お客さま懇談会」)」を実施している。「契約内容について定期的に知りたい」という声に対して、当社は1978(昭和53)年に契約内容を掲載した「安心のおたより」の発行を開始し、1985(昭和60)年からは契約の現状や豊富な情報を掲載した「ポピーだより(現「生涯設計レポート」)」を直接ご契約者に送付している。



「お客さま懇談会」

## ●ディスクロージャー誌の発行

1979(昭和54)年よりディスクロージャー誌「第一生命の現状」(現「第一生命アニュアルレポート」)を発行しており、年々内容の充実にも努めている。

●東京ディズニーランド®・東京ディズニーシー®へスポンサーとして参加

1987(昭和62)年に東京ディズニーランドの「ビッグサンダー・マウンテン」の提供を開始し、また、2001(平成13)年には東京ディズニーシー開業にともない「センター・オブ・ジ・アース」の提供を開始している。



Tokyo Disneyland TOKYO DISNEYSEA  
© Disney

●第一生命ホール



2001年(平成13年)年、東京・晴海に「第一生命ホール」を再興・オープンした。

「第一生命ホール」

●「日本経営品質賞」受賞

2001(平成13)年、創立以来の経営理念「ご契約者第一主義のもと、「一生涯のパートナー」の実現に向けた「生涯設計」の取組みが高く評価され、金融・保険業界で初めて「日本経営品質賞」を受賞した。



「受賞トロフィーと表彰額」

1997	インターネットによる24時間手続きサービスを開始(普通保険のご契約者向け) 「(株)第一生命経済研究所」を設立 「生涯設計」のコンセプトを打ち出す 「スーパーリライ」発売
1998	「(株)第一生命ウェルライフサポート」(現「(株)第一生命経済研究所」)を設立 「第一ライフ投信投資顧問(株)」(「第一生命投資顧問(株)」が商号変更)を通じて投資信託業務を開始 基金1,500億円追加募集 「(株)日本興業銀行」(現「みずほフィナンシャルグループ」)と全面業務提携
1999	「興銀フィナンシャルテクノロジー(株)」に出資(2002年4月「みずほ第一フィナンシャルテクノロジー(株)」に名称変更) ご契約者への特典「生涯設計ドリームパッケージ」提供開始 「介護サポート」「ニュー・マイライン」「ニュー・一時払養老」発売 全営業職員に新携帯パソコン「Navit(ナビット)」導入 「興銀第一ライフ・アセットマネジメント(株)」を設立(2008年1月「DIAMアセットマネジメント(株)」に名称変更) 「堂堂人生」「保険料払込免除特約」発売
2000	業界初のポイントサービス「ドリームキングダム」開始 「安田火災海上保険(株)」(現「損害保険ジャパン日本興亜(株)」)と包括業務提携 「アメリカンファミリー生命保険会社」と業務提携 「ジャパンリアルエステイトアセットマネジメント(株)」を設立 「VOCA展」協賛によりメセナ大賞を受賞
2001	「資産管理サービス信託銀行(株)」を設立 東京ディズニーシーのアトラクション「センター・オブ・ジ・アース」の提供開始 「企業年金ビジネスサービス(株)」を設立 「NET総合照会(現「生涯設計eレポート」)」提供開始 本社改築に伴い1989年に閉館した「第一生命ホール」を東京・晴海に再興・オープン 「日本経営品質賞」受賞
2002	「悠悠人生」発売 基金800億円追加募集
2003	国内公募劣後債300億円発行
2004	「インカムサポート」発売 「レディエール」発売 ドル建劣後債5億米ドル発行 基金600億円追加募集 「主役宣言」発売
2005	全営業職員に新携帯パソコン「eNavit(イー・ナビット)」導入 「私の華道(はなみち)」発売 「しあわせ物語」発売

2006	「THE(これぞ)・真打ち！」発売 基金600億円追加募集 「第一フロンティア生命保険(株)」を設立
2007	「第一生命ベトナム」を設立 「Mickey」発売 「医のいちばん」発売 「(株)りそなホールディングス」と業務提携
2008	「オーシャンライフ」を関連会社化 「人生シリーズ」(堂堂人生／順風人生／主役人生)発売 ご契約者向けサービス「Withパートナー」開始
2009	「スター・ユニオン・第一ライフ」営業開始 「第一生命ホールを拠点としたNPOトリトン・アーツ・ネットワークの音楽活動への支援」によりメセナ大賞を受賞
2010	株式会社化・東京証券取引所上場 「順風ライフ」「メディカルエール」発売
2011	東日本大震災 ドル建て劣後債13億米ドル発行 豊洲本社(豊洲キュービックガーデン)竣工 「TAL Limited(TAL)」を完全子会社化 「グランロード」発売
2012	ご契約者向け健康・医療・介護情報サービス「メディカルサポートサービス」開始 「相互館110タワー」竣工 営業・業務用携帯パソコン「DL Pad」導入 「順風ライフパワーメディカル」発売 ご来社窓口(生涯設計パーク・支社)を「第一生命ほけんショップ」に名称変更
2013	「Janus Capital Group Inc.(ジャナス)」を関連会社化 インドネシア「PT Panin Dai-ichi Life(パニン・第一ライフ)」を関連会社化 第一生命グループミッション「一生涯のパートナー／By your side, for life」を制定 「ブライトWay」「クレストWay」発売
2014	「損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株)」(現「ネオファースト生命保険(株)」)を完全子会社化 米国「Protective Life Corporation(プロテクティブ)」の買収公表、及び普通株増資約2,656億円 ドル建劣後債10億米ドル発行 「こども応援団」発売
2015	米国「Protective Life Corporation(プロテクティブ)」を完全子会社化 北米地域統括会社「DLI NORTH AMERICA INC.」及びアジアパシフィック地域統括会社「DLI ASIA PACIFIC PTE. LTD.」の運営開始 「レディエールモア」「なでしこエール」発売
2016	「なないろSkip」発売 「(株)かんぼ生命保険」と業務提携

### ●東京証券取引所上場



「上場記念式典の様子」

2010(平成22)年4月1日、相互会社から株式会社へ組織変更した。同時に、東京証券取引所へ上場した。

### ●DL Pad



「DL Pad」

2012(平成24)年、営業・業務用携帯パソコン「DL Pad」を導入した。

### ●米国Protective Life Corporationの完全子会社化

世界最大の生命保険市場である米国への事業展開による、当社グループのグローバル化を目的として、2015(平成27)年2月、Protective Life Corporation(プロテクティブ)を買収し、プロテクティブは当社の完全子会社になった。



「プロテクティブCEOと当社社長」